

第26回「議員と語りかい」報告書

4班 (No.1)

開催日	平成30年 5月 9日 (水) 19時00分 ~ 20時30分		
開催場所	福沢地区公民館		
団体名	福地地区自治公民館 福沢地区自治公民館	参加人員	13人 (男11人:女 2人)
出席議員	前川原 正人、植山 利博、新橋 実、木野田 誠、宮田 竜二、川窪 幸治		
役割分担	班 長 (前川原正人) 副班長 (植山 利博) 記録係 (新橋 実)		
テーマ及び具 体的な内容	・地区自治公民館のまちづくり委員会で提出している案件の現状と今後の課題 について		

意見 交換 の 主 な 意 見 等	◆は参加者の発言 ◇は議員の発言
	◆県道が狭隘である。この福沢公民館が避難場所となっているが、この場所に行くために入り口の道路は広く、途中は狭くまた一番奥の地域の道路は広がっている。この状況についてはこれまでも何回となく要望しているが人口が少ないとか言った理由で置き去りにされている。出来るだけ早めに対応出来ないものか。
	◇今後も県へ引き続き要望していく。
	◆市の職員の地元雇用が少ない。小中学校で市の職員になるような教育をしてもらえないか。 ◇現在市の職員も定員適正化計画などで人員削減が進んでいる。職員の採用については人事権がないので我々も関知できないが、現在、市も雇用対策として奨学資金の拡充等を含め地元就職を進めている。
◆この地域は霧が多く、また道路の白線も消えかかっているところも非常に多い。交通事故にも繋がるので早めに対策を講じて白線を引くなどしてもらいたい。 ◇ まちづくり計画書にも取り上げてもらいたい。場所を確認して市へ連絡する。	

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

◆道路からはみ出している（上から垂れ下がっている）植栽等の伐採を対応出来ないか。
◇建設部へまず連絡するが、人の財産であると言うことで難しい問題でもあるが、事故に
でもなれば、責任も発生してくるので、その都度連絡頂きたいと考えている。

◆牧之原～新原線途中道路が崩れているところがあるが、片側通行になっているところで
看板が立ててあるが、倒れているので連絡をしてもらいたい。

◇確認し市へ連絡する。

◆猪害が多く電柵が毎回お願いしているがいつも出来ないと言われる。くくりはどのよう
になっているのか。

◇調べて本人へ連絡する。

意見交換の主な意見等

◆以前電柵したが、電池式であり現在はソーラー式になっている。リニューアル出来ない
か。（現在7～8年経過している）

◇中山間直接支払い事業で現在作業を行っていると思うが、その中で対応出来るのではな
いか。

◆国師地区から福沢公民館に来るところの途中で崖崩れが一部発生しているところがあ
る。（現在シートが掛けてある）また、国師地区への入り口の所にカーブミラーの設置を
お願いしたい。まちづくり計画書に要望してある。

◇現地を確認し、市へ連絡する。

◆集落の道路で毎回一部補修をしてもらっているが、すぐまた傷んで何回となく対応する
ことが多いので、その部分については、全体的に補修をしてもらいたい。

◇現地を確認して、対応したい。

◆市の職員の引き継ぎがうまくいってない、4月の移動時期だったということでもあるが
時間ばかりかかっている。職員の引き継ぎの対応をうまく進めてもらいたい。

◇移動時期ということであったかも知れないが、しっかり受け止めてマニュアルを作る事
も大事だと考えるので、職員へも伝えたい。

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

◆毎回、同じような質問が出ているが、まちづくり計画書を出しても予算がないと言った事に対応してもらえないようである。特に大きな予算については難しいのが現実のような気がする。中山間地域にも目配りしてほしい。

◇今議会の中でも周辺部の問題を取り上げて対応を進めるように執行部へ進言している現状もある。また、ユーチューブにも掲載されているので、是非見て頂いて議員がどのような問題を取り上げているのか知ってもらいたい。

意見交換での主な意見等